



ALWAYS IN ADVANCE OF TIMES,
DAIDO CORPORATION HAS
STEADILY GROWN BY PROVIDING
SUPERIOR PRODUCTS AND SERVICE.

Technical Service Data Sheet

ユカクリート レジモル

厚膜2液型エポキシ樹脂系舗装材

非TX

非鉛・クロム

文科省指定6非含有

厚労省指定13非含有



ユカクリート レジモルは、耐久性に優れたエポキシ樹脂に、特殊な硅砂を配合した高強度樹脂モルタルです。床面表層を強靱で高強度の樹脂モル層に作り変える舗装材です。

特長

- ホルムアルデヒドの放散量が少なく、日本塗料工業会の認定を受けています。 日塗工登録番号 D01199
ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆(規制対象外)
- 耐摩耗性、耐衝撃性にすぐれています。
- 耐荷重性にすぐれていますので、フォークリフトのような、重量物が走行する所にも使用できます。
- 適度な防滑性がありますので、濡れていても滑りにくい床面となります。
- カラフルな色彩と、やわらかい光沢は、快適さをアップします。
- 欠損部の補修材として、また、表層が劣化したモルタルやコンクリートの表面改修材として大変有用です。

用途

- 屋内プールサイド、学校、倉庫
- モルタル・コンクリートプール内面塗装の機能性下地材
- 商店街、広場、駐車場
- 機械工場、車両工場、食品工場、精密機器工場
(工場床の場合、上塗りが必要です。)
〔注意〕エポキシ樹脂モルタルのため、
屋外ではトップコート等が必要です。
(施工上の注意9参照)

SINCE 1932.

DAIDO CORPORATION®

標準塗装仕様 ■モルタル工法標準仕上げ

新設コンクリート及びモルタル面の場合

●カラーサンド仕上げの場合 (標準厚み 約4mm)

工 程	品 名	内 容	塗 付 量 (kg/m ²)	塗 装 間 隔 (23℃)
1 下 地		下地コンクリート及びモルタルは金ゴテ仕上げで、十分に強度のあるものとしします。 通常、モルタルは打設後2週間以上、コンクリートは4週間以上の養生が必要です。		
2 下 地 処 理		1. 含水調査はポリエチレンフィルムを床面に敷き、周囲をテープで密封して翌日(16時間後)開封する手順で行い、床面が黒っぽく濡れたりフィルムに結露していないこととします。また含水率は、デジタル式水分計で5%以下を目安とします。 2. 必ず全面を、サンドペーパー(P24~P40)により目荒らしを行い、汚染物やレイタンスなどを取り除きます。 3. 油脂、グリース、タールなどはシンナーか洗剤で除去します。 4. 必要に応じて、クラック、穴などを補修します。		
3 下 塗	ユカクリート 含浸プライマー	主剤：硬化剤=1:1(質量比)で混合し、はけ、ローラーで均一に塗装します。	0.14~0.16 ^{※1}	4時間以上 7日以内
4 タックコート	ユカクリート レジモルクリヤー	主剤：硬化剤=4:1(質量比)で混合し、ローラー、コテでしごき塗ります。	0.30	直 後
5 レ ジ モ ル	ユカクリート レジモルクリヤー	タックコートが未硬化中に行います。 レジモルクリヤーの主剤12.8kgと硬化剤3.2kgを別容器内であらかじめ混合します。ミキサー中でカラーサンドのNO.20とNo.6.7を60kgずつ混合した後、	0.80	
	カラーサンド No.20	レジモルクリヤーと混ぜ合わせます。混合物を床に広げ、コテで転圧します。	3.00	
	カラーサンド No.6.7		3.00	

●上塗りが必要な場合 [1下地~4タックコートの工程はカラーサンド仕上げと同じです] (標準厚み 約5mm)

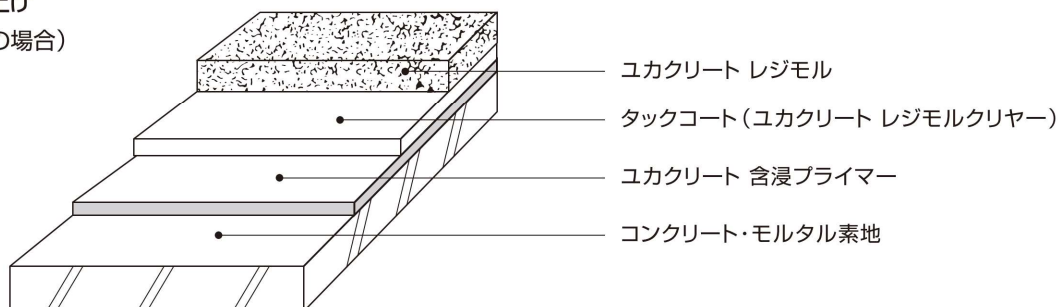
5 レ ジ モ ル	ユカクリート レジモルクリヤー	タックコートが未硬化中に行います。 レジモルクリヤーの主剤12.8kgと硬化剤3.2kgを別容器内であらかじめ混合した後、ミキサー中でレジモル骨材120kgと混ぜ合わせます。混合物を床に広げ、コテで転圧します。	0.80	16時間以上 7日以内
	ユカクリート レジモル骨材		6.00	
6 目 止 め ^{※2}	ユカクリート タイル#70	主剤：硬化剤=5:1(質量比)で混合します。	0.30~0.50	16時間以上 7日以内
	7号珪砂	タイル#70:7号珪砂:タイル#70専用シンナー=10:1~3:0~1(質量比)で混合し、さらに、ユカクリートタレ防止剤(ミルコンMS-2)を10%(質量)加え、再度混合し、コテでしごき塗りを行います。硬化後、凸部をサンダー等で削り平滑にします。	(適量)	
	ユカクリート タイル#70専用シンナー		(適量)	
	ユカクリート タレ防止剤(ミルコンMS-2)		0.03~0.05	
7 上 塗	ユカクリート タイル#70	主剤：硬化剤=5:1(質量比)で混合し、コテで均一に塗り広げます。	1.20	

※1 下塗りの塗付量は下地の状態によって若干の増減があります。

※2 目止め材は、タイル#70専用シンナーの添加量を加減してレジモル面に塗り込みやすい状態に調整して下さい。

■モルタル工法標準仕上げ

(カラーサンド仕上げの場合)





■レジモル施工 混合例

- カラーサンド120kg (No.20 60kg、No.6.7 60kg)をモルタルミキサー(容量120L以上)に入れ、攪拌を続けておく。別容器にユカクリートレジモルクリヤー主剤12.8kg、硬化剤3.2kgを入れ電動ミキサーを使用して十分に攪拌する。クリヤーを攪拌中のカラーサンドに加え混合する。樹脂とカラーサンドが均一に濡れたらモルタルミキサーから取り出し、床に塗り広げる。
タックコートは別に作って下さい。
- ユカクリートレジモルクリヤーは、その季節に応じた材料として可使用時間が制限されていますので、できるだけ手早く作業を行って下さい。

施工上の注意

1. デジタル式水分計は、(株)ケット科学研究所製造品を指しています。説明書に従って測定して下さい。
2. レジモルクリヤーは、施工温度により夏型・冬型の2タイプありますので気象条件または現場環境により使いわけて下さい。
夏型は一般に6月～10月期に、冬型は11月～5月期に使用するのが目安ですが、地域により施工時の温度が異なりますので使いわけて下さい。
3. 主剤、硬化剤、カラーサンドは秤で正確にはかって使用して下さい。目分量では適正な舗装材が形成されませんので厳守して下さい。
4. レジモルの混合は、必ず主剤、硬化剤を電動ミキサーで攪拌してから、カラーサンド又はレジモル骨材と混合攪拌して下さい。
5. 同一床面では、途中で休まず一気に仕上げて下さい。休むと色の差や段差ができることがあります。
6. レジモルは、必ずタックコートが未硬化中に施工して下さい。硬化した場合は再度タックコートを塗って下さい。
7. レジモル工程で、コテにレジモルが付着して作業しにくい場合は、タイル#70専用シンナー又はシンナーEPでコテを洗浄して下さい。その際、施工面にシンナーをこぼさないように注意して下さい。
8. 「レジモル施工 混合例」に従って舗装材を調合し、標準塗付量どおりに転圧すると20m²を処理できます。予め材料1バッチの施工面積を墨出しして、材料に過不足がないように、また、転圧層に厚い薄いを生じないように注意して下さい。
9. 耐候性を必要とする場合は、左記標準塗装仕様(1頁)の「上塗りが必要な場合」の仕様で施工し、さらにユカクリートAUなどのトップコートを塗装して下さい。
10. 特殊なコンクリート面(カラークリート、フェロコン、強化コンクリート)の場合は、ユカクリート強化コンクリート用プライマーをご使用下さい。
11. 施工中は、保護手袋を着用して下さい。塗料が皮膚に付着した時は、石けんでよく洗って下さい。
12. 冬期は塗料の粘度が高くなりますので、適度に加温して使用して下さい。(加温しすぎると可使用時間が短くなります。)
13. 5℃以下での施工は、硬化が遅れますので注意して下さい。
14. 相対湿度80%以上の高湿度下で施工しますと結露などの影響で白化、艶引けが生じることがありますので注意して下さい。
15. ユカクリートレジモルは、塗付量により厚みを調整する事が出来ます。

その他の注意

1. リフトなど重車両の急発進、急ブレーキはレジモル層を傷めますのでご注意下さい。
2. 目止め後の上塗りは、防滑仕上げにすることもできます。
3. 施工に当たり現場固有の事象ある場合や塗料の性質・性能・使用方法等についてご質問があるときは、事前にお問い合わせ下さい。

Technical Service Data Sheet

ALWAYS IN ADVANCE OF TIMES, DAIDO CORPORATION HAS
STEADILY GROWN BY PROVIDING SUPERIOR PRODUCTS
AND SERVICE.

ユカクリート レジモル

厚膜2液型エポキシ樹脂系舗装材



可使時間と硬化時間

単位:時間

品名		5℃	10℃	20℃	30℃
ユカクリート 含浸プライマー	可使時間	20	16	10	6
	硬化時間	8	6	4	2
ユカクリート レジモル クリヤー 夏型	可使時間	—	—	30(分)	20(分)
	硬化時間	—	—	24	16
ユカクリート レジモル クリヤー 冬型	可使時間	40(分)	25(分)	—	—
	硬化時間	48	24	—	—

容量と塗装面積

品名	材質	配合比(質量)		容量			塗装面積(m ² /缶)
		主剤	硬化剤	主剤	硬化剤	容量	
ユカクリート 含浸プライマー	溶剤型エポキシ	主剤	1	16kgセット	主剤	8kg	100~114
		硬化剤	1		硬化剤	8kg	
ユカクリート レジモルクリヤー	厚膜型エポキシ	主剤	4	16kgセット	主剤	12.8kg	14 (タックコート分を含む)
		硬化剤	1		硬化剤	3.2kg	
カラーサンド (No.20, No.6.7)	カラー珪砂	—		25kg			—
ユカクリート レジモル骨材	配合珪砂	—		30kg			—
ユカクリート タイル#70	厚膜型エポキシ	主剤	5	15kgセット	主剤	12.5kg	9~10
		硬化剤	1		硬化剤	2.5kg	

標準色

●カラーサンド (No.20, No.6.7) …… ダークグリーン・ダークブルー・レッド・イエロー・グレーの5色があります。

●ユカクリート タイル#70
No.10~No.30 (No.12, 15, 16, 19, 25を除く16色)

※ポーリングコート、ユカクリート標準見本帳をご参照下さい。



SINCE 1932.

大同塗料株式会社

ISO 9001 (滋賀工場)

本社	〒532-0032	大阪市淀川区三津屋北2丁目14番18号	TEL.06 (6308) 6288 FAX.06 (6308) 3618
東京支店	〒135-0031	東京都江東区佐賀1丁目18番8号	TEL.03 (3642) 8431 FAX.03 (3643) 5560
名古屋支店	〒452-0962	愛知県清須市春日流77番地1	TEL.052 (409) 8711 FAX.052 (409) 8716
大阪支店	〒532-0032	大阪市淀川区三津屋北2丁目14番18号	TEL.06 (6308) 6281 FAX.06 (6308) 3512
エンジニアリング事業部	〒532-0032	大阪市淀川区三津屋北2丁目14番18号	TEL.06 (6308) 4011 FAX.06 (6308) 6416
福岡営業所	〒812-0051	福岡市東区箱崎心頭5丁目8番18号	TEL.092 (641) 2025 FAX.092 (641) 4022
札幌営業所	〒061 3244	石狩市新港南3丁目704番地8	TEL 0133 (76) 6177 FAX 0133 (76) 6178
千葉営業所	〒270-1403	千葉県白井市河原木戸場364番地13	TEL.047 (492) 1901 FAX.047 (492) 1903
神奈川営業所	〒252-0244	神奈川県相模原市中央区田名2507番地10	TEL.042 (764) 4835 FAX.042 (764) 4836
滋賀営業所	〒524-0051	滋賀県守山市三宅町561番地	TEL.077 (583) 2234 FAX.077 (583) 3964
姫路営業所	〒670-0073	兵庫県姫路市御立中5丁目12番22号	TEL.079 (299) 5959 FAX.079 (299) 5960
広島営業所	〒733-0833	広島市西区商工センター4丁目5番15号	TEL.082 (277) 6464 FAX.082 (277) 6461

本社工場	〒532-0032	大阪市淀川区三津屋北2丁目14番18号	TEL.06 (6308) 6281 FAX.06 (6308) 3512
滋賀工場	〒524-0051	滋賀県守山市三宅町561番地	TEL.077 (583) 2234 FAX.077 (583) 3964

ホームページアドレス <https://www.daido-toryo.co.jp>



製品の規格及び仕様は改良等のため
予告なく変更する場合があります。

50-1029

23.5.34版 5.000N